

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
半期	2 年	2	選択
担当教員			
松永 美弘			
B（経営学科）	S（専門科目）	BA（経営）	203（中級科目）

授業のねらい（概要）	昨今の経営学ブームの中で、経営戦略論が特に注目されている。経営戦略論は、企業経営においてますます重要性を持っている。経営戦略を策定し実行していくために開発された種々の方法と考え方を紹介していく。現代企業における対外的なマネジメント及び事業創造の過程について解説したうえで、現代企業の財務戦略や経営改革の視点から、産業構造の変化への対応や再生ビジネス戦略について、様々な事例を取り上げながら手法や戦略について多面的に考察するとともに、経営戦略としての経営分析の必要性、財務諸表分析の手法、財務諸表以外の分析手法、金融情報の役割や種類と経営戦略、財務戦略、リスク管理のための金融情報の有効活用について考察する。		
授業計画	第1回	経営戦略とは・経営戦略に関する議論の史的変遷 予習（時間）：今回のテーマを読んで考えてくる。（120） 復習（時間）：授業で学んだことを読み直す。（120）	
	第2回	経営戦略の理論体系・経営戦略の構成要素 予習（時間）：今回のテーマを読んで考えてくる（120） 復習（時間）：授業で学んだことを読み直す。（120）	
	第3回	経営戦略のレベルと対象範囲・経営戦略の新潮流 予習（時間）：今回のテーマを読んで考えてくる（120） 復習（時間）：授業で学んだことを読み直す。（120）	
	第4回	製品・市場マトリックス・多角化のパターンと経営成長 予習（時間）：今回のテーマを読んで考えてくる（120） 復習（時間）：授業で学んだことを読み直す。（120）	
	第5回	多角化のパターンと経営成果・多角化の利点と成功を規定する原則 予習（時間）：今回のテーマを読んで考えてくる（120） 復習（時間）：授業で学んだことを読み直す。（120）	
	第6回	シナジーと中核的能力 予習（時間）：今回のテーマを読んで考えてくる（120） 復習（時間）：授業で学んだことを読み直す。（120）	
	第7回	経営戦略と経営資源・経営資源の特性 予習（時間）：今回のテーマを読んで考えてくる（120） 復習（時間）：授業で学んだことを読み直す。（120）	
	第8回	経営資源の蓄積と獲得・経営資源と多角化戦略 予習（時間）：今回のテーマを読んで考えてくる（120） 復習（時間）：授業で学んだことを読み直す。（120）	
	第9回	PPMの基本概念・PPMの展開 予習（時間）：今回のテーマを読んで考えてくる（120） 復習（時間）：授業で学んだことを読み直す。（120）	
	第10回	PPMの限界とコア・コンピタンス論 経営戦略論の文献紹介／広く経営戦略論の学説を学びそこでの重要な文献を取り出し経営戦略論の歴史を学ぶ。 予習（時間）：今回のテーマを読んで考えてくる（120） 復習（時間）：授業で学んだことを読み直す。（120）	
	第11回	「5つの競争要因」フレームワーク・競争の基本戦略 予習（時間）：今回のテーマを読んで考えてくる（120） 復習（時間）：授業で学んだことを読み直す。（120）	
	第12回	ドメインと競争地位・競争優位とその源泉 予習（時間）：今回のテーマを読んで考えてくる（120） 復習（時間）：授業で学んだことを読み直す。（120）	
	第13回	コア・コンピタンスの構築・バリューチェーンの構造と事業システム 予習（時間）：今回のテーマを読んで考えてくる（120） 復習（時間）：授業で学んだことを読み直す。（120）	
	第14回	経営戦略論の参考文献紹介 予習（時間）：今回のテーマを読んで考えてくる（120） 復習（時間）：授業で学んだことを読み直す。（120）	
	第15回	経営分析や財務諸表およびそれ以外の分析手法や金融情報について まとめ／授業で学んだことをまとめて考えるようにして、これから学生がどのように学習をすればよいのかをアドバイスする。 予習（時間）：今回のテーマを読んで考えてくる（120） 復習（時間）：授業で学んだことを読み直す。（120）	
授業を通して身に付けることができる能力（DP）	DP（商学部）の1項目を意識した科目となっている。 3. 専門的分野の学びを、実務や社会で応用できる能力 DP（経営学科）の1項目を意識した科目となっている 1. 経営学の専門的知識を持ち、組織全体を見渡す能力 【身に付くスキル】		

	課題解決力・論理的思考力
到達目標	経営戦略としての経営分析の必要性、財務諸表以外の分析手法、情報の役割や種類と経営戦略、競争について理解する。経営戦略的な考え方を涵養し何事に対しても深く考え判断する能力や態度を持つ。
課題や小テスト等のフィードバックの方法	レポートを課してその課題についての解説を講義内において行う。
履修上の注意	授業をよく理解するためのノート作りをすすめます。
成績評価の方法・基準	中間レポート30%、期末テスト40%、学修意欲30%
教科書	書籍名：『よくわかる経営戦略論』 出版社：ミネルヴァ書房
参考書・教材	
備考	講義科目／実務家教員による授業
教員との連絡方法	オフィスアワー